

平成26年度 水資源功績者 功績概要

都道府県名:愛知県

団体名:愛知用水土地改良区 あいちようすい とちかいらいよく

地域

愛知用水土地改良区は、愛知県の尾張北東部から知多半島の全域に及び広大な地域において、約1,000kmに及び農業用水の支線水路を管理しています。愛知用水は水不足に長年苦しんできた当地域関係者の熱心な働きかけがきっかけとなり、我が国初の大規模総合開発事業として実施されました。その後、愛知用水二期事業により施設が新しく生まれ変わり、地域の農業はめざましい発展を遂げています。

略歴

昭和27年 5月	愛知用水土地改良区の設定
昭和36年10月	愛知用水通水
昭和55年12月	愛知用水二期事業促進期成同盟会の発足
平成18年 3月	愛知用水二期事業竣工
平成19年 4月	愛知用水利水者連絡協議会発足
平成23年 9月	愛知用水通水50周年記念式挙行
平成24年10月	愛知用水土地改良区創立60周年記念式典挙行

功績内容

- ・ 牧尾ダムを水源とする愛知用水事業の実現に向け尽力し、通水後50年以上にわたり農業用水の適正な管理と水の重要性等の普及に努めています。
- ・ 昭和41年から現在まで47年間、水源涵養のための植樹を毎年実施する等、水源地域の保全の取り組みの他、出前授業や水源地域交流事業の開催等、未来を担う若者たちに愛知用水を引き継ぐための啓発活動を行っています。

水源地域交流事業

JICA研修



植樹活動



出前授業



愛知用水通水50周年記念式典